

研究主題「望ましい性的主体となる素地をはぐくむ性教育の実践」 ～性教育の確かな実践を促す養護教諭のあり方を探る～

実践研究員 廣瀬 晴美（三条市立第二中学校養護教諭）

要 約

生徒が「望ましい性的主体」となるための素地の形成を目指し、性教育推進者としての養護教諭のあり方を探る。健康教育全般の推進と同様に、健康教育の一環である性教育においても、養護教諭が、計画立案を推進する“積極的な調整役”、集団対象の授業実践・情報提供及び個人・グループ対象の保健室支援など“直接の支援者”の役割を担い、包括的な指導・支援を行うことによって、目指す生徒像に迫る確かな実践を促すことができる。

キーワード 健康教育、保健室支援、性的主体

1 研究主題設定の理由

現在、日本ではいわゆる「出会い系サイト」や「援助交際」、性感染症及び妊娠人工中絶の増加、性交経験の低年齢化など、10代の性が大きな問題となっている。当校においても、携帯電話の普及による生徒の交友関係のネットワークの拡大や行動範囲の広がりが性行動に及ぼす影響が懸念される。また、それが極めて問題行動の多い生徒ではなく「普通の生徒」の性意識と性行動にも大きく影響していくことが予測され、学校における性教育は緊急且つ重要な課題であると考ええる。

このような状況下、エイズ教育推進や小学校における保健学習の開始などを転機として、学校教育における性教育はしだいに認知されてきた。しかし、学校現場がさらに多忙になり、時間確保が困難な状況になっている現状があり、限られた時間の枠の中で、性教育をいかに有効に推進していくかが今後の課題であると認識した。

そこで、今回の研究では、まず、性教育で目指す生徒像を「21世紀をたくましく生きるための重要な要素として、『望ましい性的主体となるための素地』を形成すること」とし、性教育の確かな実践を促す養護教諭のあり方を探ることとした。

2 研究の日程

- | | | |
|-----|---------------|-----------------------------|
| 第1回 | 平成16年7月5日（月） | 県立教育センター
趣旨説明、研究計画立案 |
| 第2回 | 平成16年12月2日（木） | 三条市立第二中学校
研究授業実施、協議会開催 |
| 第3回 | 平成17年1月14日（金） | 県立教育センター
実践研究まとめ、実践報告書検討 |

3 研究の計画

- (1) 性教育で目指す生徒像を明確にする。

性教育で目指す生徒像を「21世紀をたくましく生きるための重要な要素として、『望ましい性的主体となるための素地』を形成すること」とした。当校の生徒の実態から、より具体的な目指す生徒像を明確にし、指導内容・単元構成を行う。さらに、これらのことについて教職員の共通理解を得ることが大切であるとする。

(2) 性教育推進のための計画を立案する。

健康教育の一環としての性教育と捉え、教科及び教科外の時間を確認し、健康教育の単元配列表を作成する。

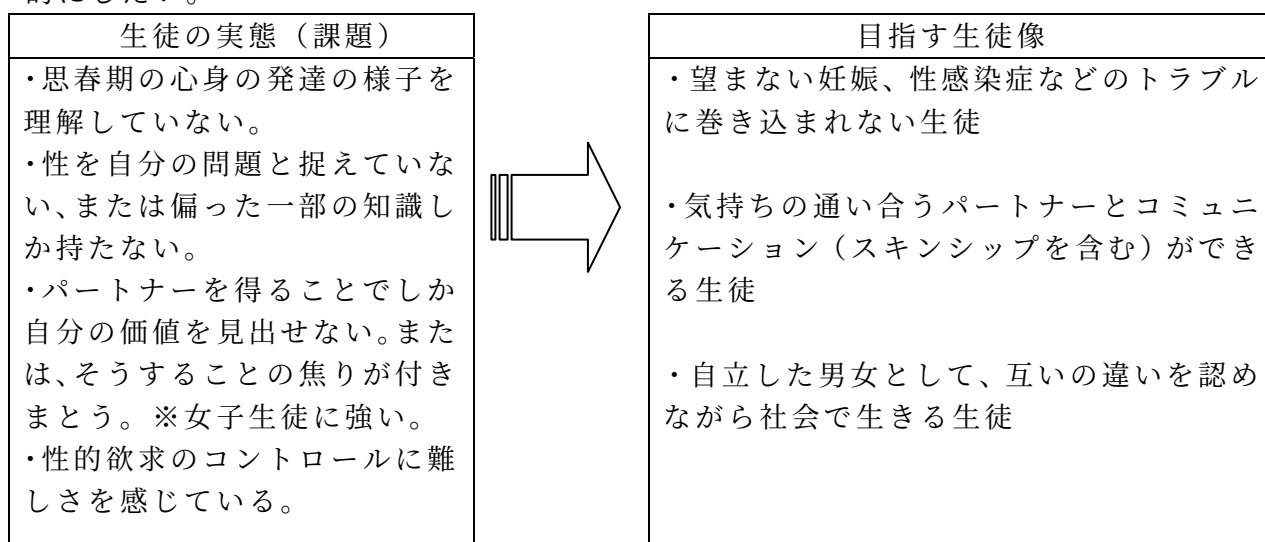
(3) 性教育を推進するための養護教諭の関わり方を探る。

保健学習を中心とした教科及び教科外の授業実践以外に、どのような取組が可能かを探る。

4 研究の実際（評価と分析）

(1) 性教育で目指す生徒像と学年別課題の設定

① 生徒の実態から、目指す生徒像「望ましい性的主体となる素地」とは何かをより具体的にしたい。



② 学級活動における性教育の学年別主題一覧

		主題名	ねらい
2年 「性の意識を見直そう」	1	性の情報	性の情報には、誇張や偏りがあることに気づく。
	2	女って何？男って何？	身近なジェンダーに気づく。
3年 「10代の性を考えよう」	1	性的欲求	性的欲求には男女の傾向や個人差があることに気づく。
	2	10代の性を考えよう	ノーセックスかセーフセックスを選ぶことができる。

1年生では保健学習で、「思春期における心身の発育・発達」、「ストレスの対処」について学ぶ。それを確実に学ぶことで、中学校の性教育の基礎・基本が備わるものと捉えており、学級活動では扱わないこととした。3年生は、中学校最終学年であることから、保健学習の性感染症及びエイズを学んだ上で、学活で主に性交にかかわることについて考える授業を設定した。2年生では、その前段として、社会的な側面を扱い、意志決定や行動決定の基準となる判断基準を与えたいと考えた。具体的には、メディア・リテラ

シーを養い、性の情報を鵜呑みにしたり流されたりしない適切な情報選択ができるようにすること、そして、性的主体としての自分らしさを育んでいくための心の準備として、ジェンダーについて学ぶ時間を設定した。なお、ジェンダーについては、DV やセクシャルハラスメントの予防にも繋がる重要な内容だと考え、取り入れたものである。

(2) 性教育推進のための計画を立案する。

① 健康教育単元配列表作成

健康教育全体を計画的に確実に実践することにより、性教育が推進できると考え、「健康教育単元配列表」を作成した。(資料1) また、各々の授業の位置づけがわかりやすく、しかも系統立ててあることで教職員の共通理解を図ることができ、包括的な性教育のスタイルの提案となると考えた。これを「性教育全体計画」及び「学級活動における健康教育主題一覧表」(資料2) とともに提示した。

② 学級活動のための具体的な推進計画

「性教育全体計画」、「健康教育単元配列表」、「学級活動における健康教育主題一覧表」を示すとともに、次の表のような見通しを持った提案を行うことにより、必要な資料等の準備や実施する学年部との事前打ち合わせを円滑に行うことができる。

時期		連携する組織	内容
4 月	①	学級活動部主任と打ち合わせ	健康教育で何時間使うことができるか。
	②	年度始め 特別活動部会にて提案	学級活動における健康教育の計画
	③	年度始め 職員会議にて提案	//
9 月	④	学年部会にて提案	性教育の展開例と資料を配付し、説明
10 月	⑤	学年・学活担当と打ち合わせ	授業実施日の学級間の調整と決定
	⑥	学活主任と打ち合わせ	次回、職員会議で 11 月の学活計画に性教育を組み込む
11 月	⑦	実施	

(3) 性教育を推進するための養護教諭の関わり方

① 授業実践

学級活動における保健指導及び兼職発令で行う保健学習の授業に養護教諭が積極的に関わることは、性教育においても有効であると考え。しかし、学級担任が意欲的に授業を行うことができるように、共通理解を得ながら指導案・資料を整えていくことも重要である。

養護教諭が授業をする場合には、授業実践回数が教諭に比べて圧倒的に少ないため、授業の技能を磨く必要があると考えた。そのために、校内研修や養護教諭の研修など機会をとらえて年に 1 回は授業公開を行い、支援計画案の立案や実際の授業での技能の向上、及び教職員に対する意識づけを目指してきた。(資料3 3年生「10代の性を考えよう」展開)

② 個別支援

ア 保健室における相談活動

今年度、保健室来室から始まった性についての相談の件数は以下のとおりである。

- ・心身の発育、発達について(性器、月経、射精、マスターベーションなど) 5件
- ・疾病異常について(性感染症、妊娠、性欲など) 2件
- ・人間関係について 6件

「人間関係について」の相談活動の例を挙げる。

3年生男子 A 授業中、「気持ち悪い」という訴えで来室

＜相談の概要＞

数週間前、なんとなく女子生徒 B の好意を感じるできごとがあった。A は好意を寄せている C がいたが、つい雰囲気の流れで、A 自ら B に特定のパートナーとして付き合おうと言ってしまった。冷静になってみると、やはり好きなのは C であるのだが、「両思い」ということになった今、気持ちが混乱している。

＜支援の概要＞

A が誠実に正直な気持ちを伝えるという行動ができることをねらい、ライフスキル教育の技能を応用し、シュミレーションをしながらよりよい場面を考え、せりふの練習をした。結果、行動する自信をつけ、教室に戻った。

この生徒 A は、この相談については、相談する相手として友人ではなく養護教諭を選んでいる。普段の軽快な振る舞いの自分が真面目な相談を友人にはできない、保健室なら話ができる、と思ったとのことである。養護教諭の性に対する姿勢が、生徒に相談相手としての安心感を与えているからだと考えられる。性に対する悩みの解決や正しい行動選択をするための助言等の「保健室における個の支援」は欠かせないものである。

しかし、保健室で相談を受ける件数はほんの一部である。思春期電話相談において中学生からの相談で多いテーマは、男子はマスターベーション、女子は月経であり、電話相談は女子より男子が多いという（日本家族計画協会 思春期電話相談 2001 年度の統計）。しかし、保健室でこのような相談を受けることはそう多くはない。氾濫する情報の中で、思春期の心身の状態に不安を感じながら過ごしている生徒は多いものと予想する。

保健室は生徒から多くの情報が集まる場所である。この利点を生かし、情報がよりよい支援につながるように積極的に働きかけることのできる場でもある。集団指導と保健室での対話を通して行う個別指導が連動することにより、初交年齢を引き上げることや、すでに性交経験のある生徒に意識と行動変容を促すことができるものと考えられる。

イ 保健室における話し合い活動

保健室では、仲のよいグループが語らう場面がよくある。その中に養護教諭が加わり、性についての話題をこちらから提供したり、生徒から話題が出たりすることで、グループカウンセリングの役割を果たすこともできる。

③ 保護者への支援

ア 「保護者のための性教育講座」の実施

3年生の保護者を対象に、若年者の性の意識と実態、当校生徒の実態と問題点、当校の性教育の紹介、家庭での性教育についてプレゼンテーションソフトを活用し、実施した。なお、内容や予想される質問に対する応答については、事前に管理職に相談をして了解を得た。

イ 啓発活動

性教育の実施には保護者の理解を得ることが大切である。当校では、保健だよりを用い、事前に主な内容を知らせている。

④ その他の場面での支援

ア 学年朝会

学年朝会で健康教育の時間を設定してもらい、健康教育の計画に学年朝会の時間も明記している。学年部職員も必ず同席するため、健康の課題やその対策について、共通理解を図ることができる。

性教育では、世界エイズデーにあわせて学年で同一の内容として、エイズについて取り扱った。(資料4)

イ 情報提供

最新のニュースを提供することで、生徒の関心を高め、知識を与えることも大切である。そのための工夫として、保健室前及び保健室内の掲示板、毎朝更新する保健室前のホワイトボード等の活用、終会時の放送を利用した働きかけ等々、随時、情報提供を行っている。

5 研究のまとめと今後の課題

(1) まとめ

- ① これまで性について支援者として学んできたことをもとに、積極的な調整役として働きかけることが、性教育の実践につながった。
- ② 本研究の実践で「望ましい性的主体となる素地がはぐくまれた」かどうかを明確にすることは困難であるが、養護教諭が性教育の確かな実践を促すためにどのような取組をすると効果的であるかを検討することができた。生徒の変容を見取るための資料として、今後、アンケート調査等で生徒の意識の変容を確認する必要がある。

(2) 課題

① 組織活動の活用

本研究の実践では、組織活動の活用をしていない。今後は、生徒会保健委員会、学校保健委員会、PTA 体育保健部会などの組織を活用しながら、生徒の主体的な活動や、保護者や地域が参加する活動も実践に取り入れたい。

② 職員の意識の向上

性教育の確かな実践のために、養護教諭が計画し、提案し、実践を促し、時には授業の一部を担うというあり方には限界がある。今後は、教職員の意識を向上させるための手立てを検討していく必要があると考える。

管理職をはじめ、教職員に対する研修においても性教育の重要性についての講義が設定されるようになることも、推進のための重要な方策の一つであると考ええる。

今後は、校内においても、まず管理職に対し性教育の必要性を十分に理解してもらうための資料提示や計画説明を行い、教職員全体への意識化を図っていく必要がある。

このことが性教育の円滑な推進の第一歩であり、養護教諭の大きな役割ではないかと考える。

③ 養護教諭の授業における技能の向上

研修を重ねてはいるが、やはり日々の経験からすると授業経験時数は少なく、授業における技能は未熟といわざるを得ない。当校の研修の一環として、教職員間の自由な授業参観、また全教職員による研究授業がある。これらの実践の機会を活用し続けながら、今後も、授業における技能の向上に努めていく必要がある。

6 参考文献・参考資料一覧

- 「学校における性教育の考え方、進め方」文部省
「セクソロジー・ノート」十月舎 村瀬幸浩編
「女性学・男性学」有斐閣アルマ 伊藤公雄・樹村みのり・國信潤子著
「性教育の壁 突破法!」十月舎 関口久志著
「Hot Dog Press」講談社
「マガジンデータ2004」日本雑誌協会
「親と教師のための性教育講座」日本家族計画協会 北村 邦夫著

(資料1)

健康教育単元配列表

	性			健康な生活			現代的課題		
	保健学習	学級活動	他教科・道徳	保健学習	学級活動	他教科・道徳	保健学習	学級活動	他教科・道徳
1年	性機能の成熟 ↓ 性と向き合う		理科 植物の殖え方 動物の生態 道徳 命の重さ	欲求やストレスの対処 ↓ 骨の健康	歯の健康 骨の健康	家庭調理実習		たばこの害 ↓ たばこを勧められたとき	技術情報
2年		<性の意識を見直そう> 性の情報 ↓ ジェンダーフリー	道徳 よりよい男女交際 家庭 家族	環境 ↓ 望ましい食生活	ストレスのいろいろな対処法 ↓ 家庭 快適な住環境			脳のしくみとゲーム	技術情報
3年	性感染症・エイズ ↓ 性交と避妊	<10代の性を考えよう> 性的欲求 ↓ 10代の性交	公民 男女共同参画社会 ↓ 家庭 保育 道徳 男女の敬愛	生活習慣病 応急処置	受験期の健康 ↓ 食と心身の関係		薬物乱用防止		技術情報

(資料2)

H16 体育健康指導部による健康教育

※授業は原則として学級担任が行う。支援計画案・資料は、養護教諭が案提示。

体育健康指導部

	1年	2年	3年
時数	学活 4 時間	学活 4 時間	学活 3 時間+保体 1 時間
性 (11月)		(学活 2 時間) 「女って何?男って何?」 「性の情報」	(学活 2 時間) 「10 代の性を考えよう①」 「10 代の性を考えよう②」 ※保護者対象 性教育講座(養護教諭) 「10 代の性と向き合おう」
薬物乱用防止 1年 (11月) 3年 (10月)	(学活 2 時間) 「たばこの害」・・・合同(養護教諭) 「たばこを勧められたとき」		(保体 1 時間) 「薬物乱用について学ぼう。」 ※ゲスト:学校薬剤師・三条市警察署
歯 (実施済)	(学活 1 時間) 「歯の健康を考えよう。」・・・学級(養護教諭)		
ストレス (2月)	(学活 1 時間) 「よいストレス、悪いストレス」	(1 時間) 「ストレス対処法～運動とリラクゼーション～」 ・・・合同(養護教諭)	(1 時間) 「ストレスをためやすい人、ストレスに強い人」
その他 (12 月)		(学活 1 時間) 「ゲームとゲーム脳」 ※学校医 水野先生による講演	
学年朝会での健康教育のテーマと時期	「生活習慣と体力」(9月) 「睡眠」(10月) 「エイズ」(12月) 「食生活と心の健康」(2月)		
参考	市学校保健会の調査(H14 実施)によると中1・1学期に喫煙を経験するが多い。よって、1学期中の指導が効果的。→臨時休校のため未実施 (保健体育) 性:性機能の成熟、性とう向き合うか ストレス:欲求やストレスの対処	保健体育) 体ほぐし運動	保健体育) 性:性感染症の予防/エイズ 薬物乱用防止:喫煙と健康、薬物乱用と健康、喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけ

(資料3)

3年生 性② 「10代の性を考えよう。」

ねらい ノーセックスかセーフセックスを選ぶことができる。

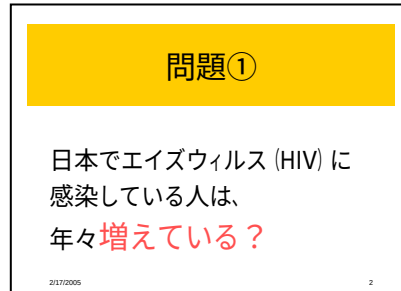
	学習内容	生徒の活動	形態	教師の支援	留意事項と評価(※)
導入 10分	(アイスブレイキング) 緊張をほぐし、課題への意欲をもつ。	教師の質問に挙手などで答える。 本時の課題への意欲をもつ。	一斉	質問をしながら、生徒の心身の状態を探り、和やかな雰囲気にして、気持ちをほぐしていく。 本時の課題へつなげていく。	ポイントとなる質問事項の例 「性について学ぶことは必要だと思う人？」
展開 30分	日本はなぜ性交をする年齢が早まっているのだろう。 日本の性に関する状況と問題を知る。	ブレインストーミングをする。 ・成長が早まった・なんとなく・Hビデオ・インターネット・出会い系サイト 発表する。	班 一斉	「10代で性交を経験した人(年代別)の割合」のグラフを提示する。 性交を体験する年齢が早まっていることを知る。 ブレインストーミングを指示する。 板書する。 板書されたことについて、じっくり生徒とやりとりする。	ブレインストーミングの注意事項の確認をする。 <ブレインストーミングのルール> ・批判厳禁 ・数で勝負 ・他の人の答えをヒントにしよう。 *ブレインストーミングに参加しているか。
まとめ 10分	中学生A, Bの会話から何を感じたか。 高校生でパートナーとセックスの機会があったらどうするか。 若者の性交があつてよいかどうかを考える。	他の生徒の考えを知る。 セックスを急ぐ必要はないことを感じる。	一斉 個人	教師が二人でロールプレイをする。 A: 高校生になったら、つきあつて性交したいと思っている中学生 B: しばらくはノーセックスを通したいと思っている中学生 ワークシートを配付し、記入を指示する。	普通の中学生を設定。 ロールプレイのシナリオ 参照 A派、B派のどちらを支持するかを明確に示すことはさせない。
	振り返りを行う。 (ワークシート)		一斉	名前を伏せて、できるだけ多く紹介する。 パートナーとの関係が、セックスではなく心のつながりがあることに価値を見出す。	個人が特定される内容は、伏せて発表する。 *ノーセックスかセーフセックスを選択したか。

(資料4) 学年朝会時の指導資料

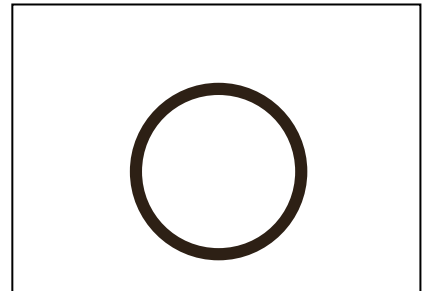
1



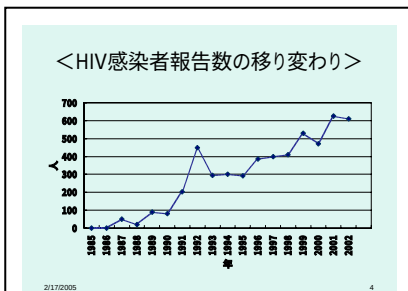
2



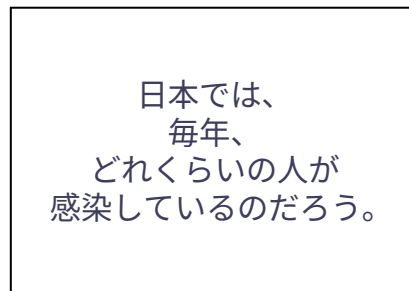
3



4



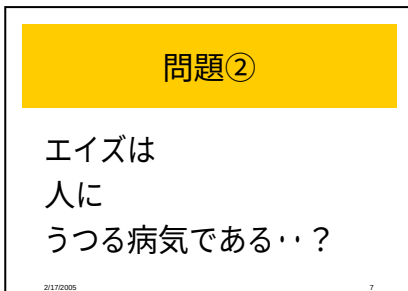
5



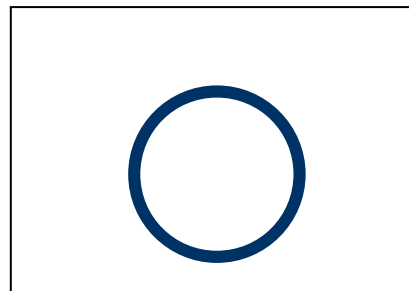
6



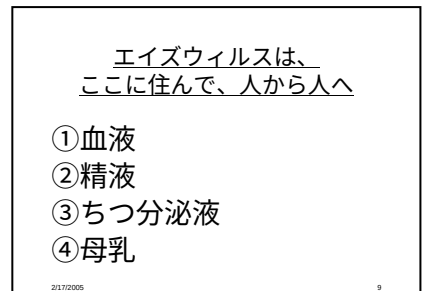
7



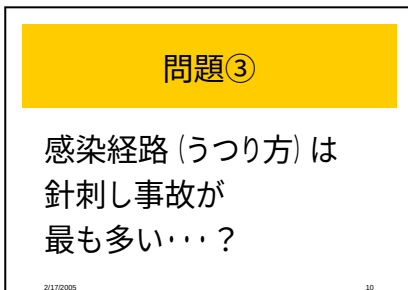
8



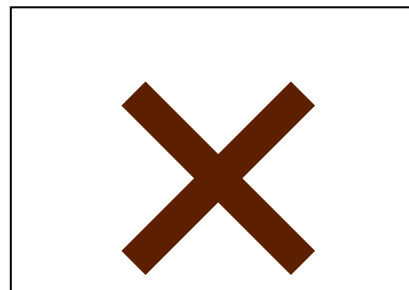
9



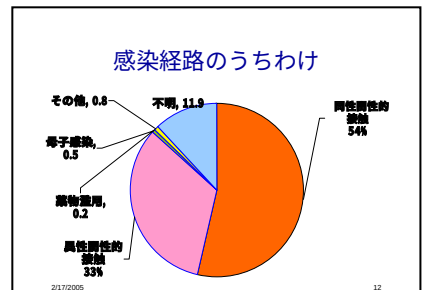
10



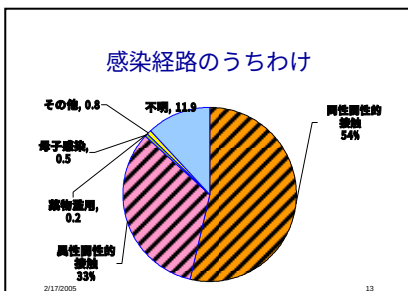
11



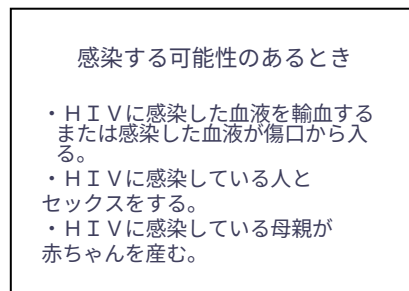
12



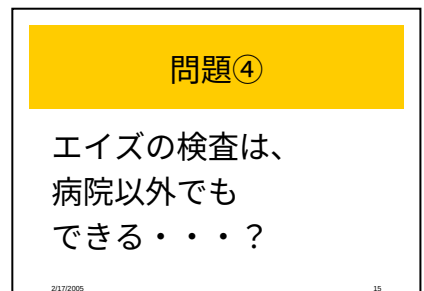
13



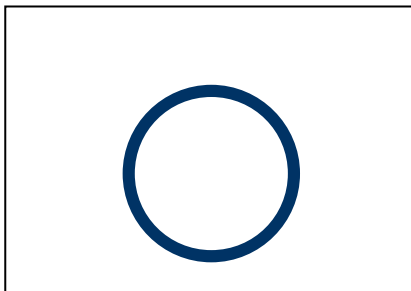
14



15



16



17

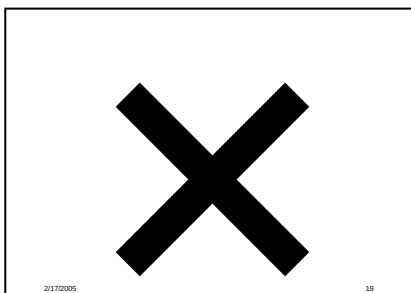
保健所で検査ができます。
血液をとるだけです。
しかも、無料。
三条市は、
総合庁舎1階にあります。
↑
アキバ電器の向かい

18

問題⑤

エイズは、発病すると
すぐに死んでしまう
病気である・・・？

19



20

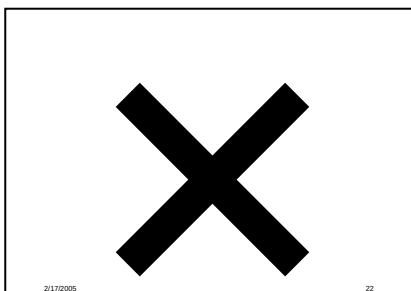
治療薬が次々に開発され、
症状を抑えることができています。
↓
発病しない人も出てきている。
↓
しかし、
人にうつす可能性はある。

21

問題⑥

エイズの治療費は、
1ヶ月に
約5万円かかる・・・？

22



23

治療費は
1ヶ月で
約30万円
かかります。



24

問題⑦

感染しない・させない
ために
気をつけたいことは？

25

- ① 危険なセックスはしない。
- ② 他人の血液には、さわらない。
- ③ 危険な血液を献血しない。

26

おわり